

「人」と「まち」をつなぐ

スズノ

Ebino city Public relations

広 報

1 2015
JAN
vol.579



今月の掲載記事

年頭のあいさつ

新春対談

平成 27 年えびの市成人式

CIVIC NEWS

まちのわだい

Face 人 じゅんぺいさん

うまかもん「はるさめサラダ」

新年あけましておめでとうござ
います。

皆様におかれましては、希望に輝
く平成27年の新春をお迎えのこと
と、心からお慶びを申し上げます。

昨年は、日本創成会議が消滅可
能性都市896自治体を打ち出
し、日本中に衝撃を与えたのを契
機に、「人口減少対策」が大きな
話題となりました。国においても
地方創生関連法案が国会で可決・
成立されるなど、国を挙げて「地
方創生」に向けての大きな一歩が
踏み出されました。

えびの市におきましては、すで
に、昨年4月から市内の全小中学
校での「30人学級」の導入や全小
中学校および市内唯一の県立飯野
高等学校における小中高一貫教育
の推進。住宅取得支援としては、
最高で100万円の支援金を交
付する「えびの市住宅取得定住促
進事業」など、さまざまな定住対
策に取り組んでいるところです。

本年もこれらの政策をさらに充
実させるとともに、国の「地方創
生」の動きを的確にとらえて、「定
住対策」「人口減少対策」に取り
組んで参ります。

また、昨年の10月24日に気象庁
が霧島連山・硫黄山に火口周辺警
報を発表したことを受け、硫黄山
から半径1km以内の立ち入りを規
制しました。一方で関係機関との
連携により、万全な安全対策を講
じ、池めぐりコースの開放に取り
組んだところです。

今後市民や観光客の安全・安
心を第一に考え、新たなえびの高
原の魅力づくりに取り組むととも
に、安全・安心なまちづくりにも
取り組んで参ります。

結びに、引き続き、『大自然と
人々が融合し、「新たな力」が躍
動するまち えびの』の実現に向
け、本年もこれまでどおり変わら
ぬご支援ご協力を賜りますようお
願い申し上げます。本年が皆様にとり
まして健やかで、穏やかなそして
平和な年でありますようお願いい
たしまして、年頭の挨拶といたし
ます。



えびの市長
村岡 隆明
Muraoka Takaaki

年頭のあいさつ

市長 新春対談

市長 × 飯野高校生

えびの市の市を語る

新年明けましておめでとうございませう。えびの市で唯一の県立高校である飯野高校。生徒は、市内でのボランティア活動など、さまざまな場面で活躍しています。今回、新春特別企画として、村岡市長と飯野高校の生徒会3人に、平成27年のえびの市と飯野高校について対談してもらいました。

飯野高校への思い

櫻井 飯野高校では、今、部活動や勉強の両立に励んでいます。そんな飯野高校に期待していることはありませんか。
市長 高校生活の3年間は、これからの自分の人生を歩んでいくための基盤を作る貴重な3年間です。私も、高校

時代の経験や価値観が、今の自分の基盤になっています。皆さんには、その基盤を、えびの市で唯一の県立高校である飯野高校でしっかり培ってほしいと思います。卒業してからは、飯野高校に誇りを持ち、地域や日本を支える存在になってほしいと思います。

川上 飯野高校はえびの市からたくさん補助をもらっています。飯野高校への補助の経緯を教えてください。

市長 宮崎県では、高等学校の統廃合が進んでいます。飯野高校が統廃合されるということは、えびの市から県立高校がなくなってしまうということです。市民の皆さんからは、「飯野高校を残してほしい」という署名をいただきました。「飯野高校を守り育てる会」もできました。えびの市で唯一の県立高校である飯野高校を守るため、支援を始めました。



村岡隆明市長 川上瑠奈さん(生徒会書記) 緒方大地さん(生徒会副会長) 櫻井美咲さん(生徒会会長)

インターチェンジ付近に工業団地を整備する予定です。整備には、かなり大きな予算を伴います。将来の皆さんに負担がかからないようにしっかりと企業誘致に取り組んでいきます。

櫻井 飯野高校2年生は、調べ学習の中で地域貢献について学んでいます。私は、防災について調べているところ

です。そこで、えびの市の防災対策について教えてください。

市長 最近、減災という言葉をよく耳にするとお思います。災害は、完全に防ぐことはできません。災害が起きた時に、どれだけその被害を少なくするかという考え方が一番大事になってきます。市内では、過去に大きな地震や水害がありました。災害では、状況や規模に応じて迅速で的確な判断をしなければなりません。判断をする時は、基本的にえびの市防災計画に準じて対策を講じています。市役所では、防災計画を毎回見直し、精度を高めています。

えびの市の魅力

緒方 えびの市は、美しい水や空気、人々の温かさ、温泉、農作物などの魅力がたくさんあります。市長が最も魅力に感じるものはなんですか。

市長 緒方さんが今言われたことすべてがえびの市の魅力です。そのほかにも、えびの高原の特徴ある火山やえびの市全体がカルデラであること、鹿児島、熊本、宮崎の文化が混ざっている

市が取り組んでいる政策

緒方 えびの市の人口を増やすためには、雇用の場の確保、子育てのしやすい環境や産婦人科の整備などが必要ではないのでしょうか。例えば、ショッピングモールを誘致すれば、雇用の場も増え、人口が増えるのではないで

しょうか。えびの市では、人口を増やすためにどんな対策をしていますか。
市長 えびの市への定住・移住者を増やすため、えびの市内に家を建てたら、最高で100万円を補助する住宅取得定住促進支援金交付事業や市内全小中学校の30人学級導入など定住・移住しやすい環境づくりを行っています。今後、市内での雇用の場を増やすため、



ことなども魅力です。昨年、おとしには、えびの高原でトレイルラン(山岳マラソン)がありました。大会には、東京や大阪などからエントリーした人がたくさんいました。そのようなイベントも魅力のひとつです。今後は、そのような魅力を市民一人ひとりがしっかりと理解し、周りに発信していただくことが大事です。

平成27年度のえびの市

川上 平成27年度のえびの市は、どんなえびの市になりますか。

市長 平成27年度は、定住、交流人口を増やす取り組みが一番の柱です。飯

野高校の支援も引き続き行っていきます。市外で働いている人がえびの市に帰ってこれる環境づくりや飯野高校生がえびの市にも取り組めます。また、市内企業が安心して労働力の確保ができる環境づくりにも取り組んでいきます。

市長 皆さん、飯野高校に入ってからどうですか？

櫻井 緒方 川上 はい。

市長 皆さんは、えびの市にとっても大事な財産です。誇りを持ってください。今日は、ありがとうございました。
櫻井 緒方 川上 ありがとうございます。

えびの市成人式

大人への新たな一歩

大人への
新たな一歩
27
[平成27年成人式]



平成27年成人式が、1月5日、市文化センターで行われました。式には、はかまやスーツ、晴れ着姿に身を包んだ新成人196人(男109人、女87人)が参加しました。

式では、山下恵輔さん(上江中出身)が市民憲章を朗読。森茂彩乃さん(加久藤中出身)が成人証書と記念品を受け取りました。

式辞で村岡市長は「周りの人との絆を大切にし、目標を持ち、ゆるぎない信念と決意で、明るい未来への道のりを、自ら切り拓いていって欲しいと思います」と新成人にエールを送りました。

新成人代表として外赤優奈さん(飯野中出身)が「誰かのために率先して手を差し伸

べる勇氣、そして、支えることが大人になるための大きな一歩だと思えます。どんな困難に出会っても気持ちだけは強く持ち、日々精進していきます」と意見発表しました。

式典終了後、会場では、小倉里恵さんのエレクトーン演奏に合わせ、ふるさとであるえびの市の紹介と新成人の中学校時代の写真がスクリーンに流されました。会場には、懐かしい写真がスクリーンに映るたび歓声があがっていました。



①会場で市民歌を歌う新成人。②式辞を述べる村岡市長。③成人証書と記念品を受け取る森茂彩乃さん。④市民憲章を朗読する山下恵輔さん。⑤感謝と誓いのことばを述べる谷山裕清(ゆうせい)さんと林亜美さん。⑥新成人代表として意見発表をする外赤優奈さん。⑦⑧⑨旧友との再会を喜ぶ新成人たち。⑩⑪成人式には欠かせない必須アイテム。



水尾里穂さん(上江中出身)
資格試験合格に向けて頑張ります。



前田瑞樹さん(上江中出身)
責任をもって仕事を頑張っていきます。



塩川美玖さん(加久藤中出身)
1つ1つのことに責任を持って行動していきます。



坊屋敷誠人さん(真幸中出身)
将来の日本を守るために頑張りたいです。



真瀬田麻紀さん(真幸中出身)
えびの市に貢献できる看護師になりたいです。



永山圭汰さん(飯野中出身)
社会人としての自覚を持って頑張ります。

将来の夢・希望・抱負などを聞きました
27
[平成27年成人式]

CIVIC NEWS

市政ニュース

2月末から新しい納付書へ 税・料金の納付書を更新

2月末から、市が発行する納付書が変わります。変わるのには、市が発行する税・料金（市税、保険料、水道使用料など）の納付書です。

新しい納付書は、一部の記載内容に変更がありますが、利用方法については変更はありません。従来どおり、市役所本庁、両出張所窓口、銀行や郵便局等の市内金融機関、コンビニエンスストアで利用できます。

お手元にある納付書は、引

き続き利用できます。

※納付書の変更は、えびの市の基幹システム（住民票や課税・収納情報などを管理しているシステム）の更新に伴い行われます。

- ☎ 市税務課収納対策室
35・1111（内線212）
- ☎ 市健康保険課賦課徴収係
35・1111（内線282）
- ☎ 市水道課経営管理係
35・1111（内線291）

今までの納付書



見本

新しい納付書



見本

出会い創出事業補助金 婚活を企画しませんか

市では、独身の男女が出会いイベントなどを開催する団体等に、事業費の一部を補助します。交流会や農業体験、料理教室などのイベントを企画して、出会いをプロデュースしてみませんか。

- ① 参加者全員が独身で20歳以上
- ② 参加者総数が10人以上
- ③ 参加者の男女比率が偏っていない（少ない方の比率が全体参加者の3割以上）
- ④ 参加者の5人以上が市内在住者

【補助対象経費】会場使用料、各種借上料、広告宣伝費、講師、司会者の謝礼・旅費、事務経費、消耗品費など
【補助対象外経費】飲食費（材料費を含む）、賞品・景品代、参加者の旅費・交通費など
【補助金の額】補助対象となる



出会いをプロデュースしませんか

経費の全額（上限10万円）【補助金申請方法】市企画課にある申請書を記入のうえ、市企画課政策係に提出してください。
申請書は、市ホームページ（<http://www.city.ebino.tokyo.jp>）からもダウンロードできます。（ホーム↓くらし↓協働・市民活動↓えびの市出会い創出事業補助金について）
詳しくは、市企画課政策係まで問い合わせください。
☎ 市企画課政策係
35・1111（内線322）

活用ください。ファミリーサポートセンター あなたの子育てを支援

ファミリーサポートセンターは、子育ての支援をした人（おたすけ会員）と子育ての援助を受けた人（お願ひ会員）が会員となって、お互いに子育てを助け合う制度です。

利用するには、お願ひ会員への登録が必要となります。入会金、会費は無料です。会員登録は、えびの市ファミリーサポートセンターで手続きを行っています。電話での登録も可能です。ぜひ、ご利用ください。

用ください。

【こんな時に利用できます】

- ・幼稚園、保育園への送迎
- ・児童クラブへの迎え
- ・冠婚葬祭
- ・育児疲れのリフレッシュなど

- ☎ えびの市ファミリーサポートセンター（えびの市社会福祉協議会内）
受付時間：午前9時～午後4時（祝日を除く平日）
35・3120

えびの市住宅取得定住促進支援金交付事業 市内での新築等を支援

市では、定住を促進することと人口減少を抑制することとに、地域経済の活性化を図るため、自己の居住を目的に住宅を初めて新築または新規購入する場合にその経費の一部を2回に分けて交付する「住宅取得定住促進支援金交付事業」を実施しています。

支援金額、交付要件、交付対象者は、左表のとおりです。
【申請方法】
対象住宅を取得した日から1年以内に必要書類等をそろ

え、初回申請を行ってください。

交付申請書の様式等は、市財産管理課窓口で配布するか、市ホームページ（<http://www.city.ebino.tokyo.jp>）からもダウンロードできます。

●その他、交付方法・交付申請の時期および添付書類等の詳細は、市財産管理課住宅係まで問い合わせください。
☎ 市財産管理課住宅係
35・1111（内線343・344）

サポート利用料金

利用時間	サポート料金 (子ども1人)	備考
月曜日～金曜日 午前7時～午後7時	1時間あたり 500円	送迎のガソリン代等、実費が必要な場合があります。
土・日、祝日 午前7時～午後7時	1時間あたり 700円	

- やむを得ず利用時間を超えた場合の料金は、1時間あたりのサポート料金を下回らない額とします。
- 最初の1時間までは、それに満たない場合でも1時間とみなします。
- 1時間を超える場合には、30分単位で計算し、加算します。30分を超え1時間までは1時間あたりのサポート料金とします。
- サポート活動時間は、おたすけ会員が指定する者へ引き渡した時までの時間とします。
- 当日キャンセルは、キャンセル料が発生する場合があります。

住宅取得支援金額

支援金額	限度額	交付要件
住宅取得費の10%	50万円	市内業者を利用した場合
	30万円	市外業者を利用した場合

※ 住宅取得費に土地代は含まれません。

加算額

支援金の種類	支援金額	限度額	交付要件
移住加算金	30万円	1世帯 30万円	平成26年4月1日以降に移住してきた者
住宅取得者子育て加算金	1人×10万円	20万円	中学生以下の被扶養者1人につき加算

交付対象者

- ① 平成26年4月1日以降に住宅を新築または購入し、引き続き5年以上本市に居住する意志がある者
- ② 市内に他の住宅を有しない者
- ③ 2人以上の家族で世帯を構成する者
- ④ 居住地の自治会に加入した者
- ⑤ 市税等の滞納がない者
- ⑥ 火災、事故または公共工事に係る保険金または補償金等による住宅取得者ではないこと



限定20人に本の福袋
本を借りる楽しみを

1月6日、市立図書館でスタッフお薦めの本3冊が入った、「本の福袋」の貸し出しが行われました。福袋は、限定20人に貸し出され、福袋を借りた人は、空クジなしのクジ引きで景品をもらっています。

これは、本を借りる楽しみを増やすことで図書館の利用者を増やそうと行われたものです。

ある利用者は、「どんな本が入っているか楽しみです」と話していました。



みやざき県民総合スポーツ祭サッカー競技
えびの市代表が初優勝

12月14日、宮崎市生目の杜運動公園で「みやざき県民総合スポーツ祭」が行われました。

同スポーツ祭のサッカー競技青年男子の部では、えびの市代表として出場した「えびのクラブ」が優勝をしました。同競技でのえびの市代表チームの優勝は、今回が初めてです。

同クラブのキャプテン奥松仁さんは、「来年も優勝できるように頑張っていきたいです」と話していました。

12月7日、道の駅えびので「えびの市がね自慢コンテスト」が行われました。これは、えびの市の郷土料理でもある「ガネ」を使って、えびの市の食の魅力を多くの人に知ってもらおうと、えびの市がね自慢コンテスト実行委員会の

主催で行われたものです。

市内外からの来場者約1500人が、市内4チームの作った趣向を凝らしたガネを食べ比べ。お気に入りのガネに投票しました。投票の結果、えびのガイドクラブの作ったガネが優勝をしました。

えびの市がね自慢コンテスト

えびのの食の魅力を発信



1月3日から7日にかけて、市内各地の田んぼや河川敷で「竹はしらかし」が行われました。

中内堅地区の田んぼでは、1月3日に、中内堅と東内堅地区合同の「竹はしらかし」が行われました。



市内各地で「竹はしらかし」

一年間の無病息災を願う

竹はしらかしは、一年間の無病息災を願って行われているものです。組んだ竹のやぐらで門松やしめ縄などを燃やします。焼いた竹を持ち帰り、家に立てかけておくと、魔よけになるといわれています。



シルバー人材センターがしめ縄を寄贈
気持ちよく新年を迎える

12月22日、社団法人シルバー人材センターが市役所などの公共施設8か所にしめ縄を贈りました。

市役所では、同会の田中敏治理事長と会員の徳留正秀さんが市長にしめ縄を手渡しました。

市役所に贈られたしめ縄は、同センターの会員の徳留正秀さんによる手づくりです。

田中理事長は「みなさんが少しでも気持ちよく新年を迎えることができるように願っています」と話していました。



「第九でえびのを元気に」公演
「歓喜の歌」を合唱

12月14日、市文化センターで「第九でえびのを元気に」公演が行われ、市内外から約530人が来場しました。

公演には、市民合唱団など110人が出演。1部では、市民合唱団も参加したオペラが披露されました。2部では、ベートーベンの交響曲第9番第4楽章「歓喜の歌」が披露されました。

この公演は、市民提案運営型自主文化事業を活用し、市民グループ「第九を歌う会」の主催で行われました。



似顔絵師 じゅんぺいさん

似顔絵や絵で元気を届けたい

「私の絵で、たくさんの人に元気になってもらいたいです」と話すのは、似顔絵師のじゅんぺいさん（上上江）です。

じゅんぺいさんは、えびの市内を拠点に活動する似顔絵師です。真幸駅や道の駅えびのみやざき物産館などで、訪れた人などの似顔絵を描いています。えびの飯野駅への絵の寄贈のほか、絵をつうじての地域ボランティアなども行っています。

飯野駅に寄贈した絵は、似顔絵ではなく風景画。じゅんぺいさんの思いが込められています。「駅に飾るといことで、絵のテーマを、『いつてらっしゃい、おかえりなさい』にしました。この絵を見て、行きは元気を、帰りは疲れを癒してほしいという思いを込めました。たくさんの人に見てもらいたいです」

きっかけは1枚の似顔絵

じゅんぺいさんは、幼い時から絵を描くことが好きでした。大人になってからも、趣味で絵を描くほどでした。そんなじゅんぺいさんが似顔絵師になろうと思ったのは、ある音楽グループに贈った1枚の似顔絵がきっかけでした。「8年前、病気がかった私は、ふさぎ込む日々でした。そんな私を見かねた娘が4年前、ある音楽グループの歌を聴くよう薦

めてくれました。聴いてみると、歌に元気をもらい、すぐに、ファンになりました」

歌で元気をもらったじゅんぺいさん。お礼にそのグループの似顔絵を描き、贈ったそうです。「そのグループのプロダ（インターネット上の日記）を見ていたら、私の贈った似顔絵が紹介されていました。本当にうれしかったです。似顔絵を描いていく自信につながり、似顔絵師になろうと決心しました」

似顔絵師としての最初の拠点は、真幸駅でした。「最初は、訪れた人の似顔絵を描かせて



似顔絵でみんなを笑顔に

もらっていました。回数を重ねるうちに、『似顔絵を描いて』と頼まれるようになりました」

じゅんぺいさんは、毎月1回、えびの飯野駅をといちらかさん会でボランティアをしています。「会員などの似顔絵を描き、プレゼントしています。できあがった私の絵を見て、みんな笑顔になってくれます。その笑顔に私は元気をもらっています」と笑顔で話します。

活動の場を広げたい

たくさんの方の似顔絵を描くうちに、じゅんぺいさんは夢を見つけたそうです。「日本全国にえびの市の『似顔絵師じゅんぺい』の名を知ってもらいたいんです。全国の人の似顔絵を描き、みんなを笑顔にしたいです」

「真幸駅や道の駅だけで活動していても、前はなかなか売れません。少しでも多くの人に、私の似顔絵を知ってもらいたためもって活動の場を広げていきたいです」

じゅんぺいさんの描いた似顔絵などは、ブログで見ることができます。『似顔絵師じゅんぺい』 (<http://ameblo.jp/nabame/>)



Profile

じゅんぺい（本名：小山順子）／上上江／61歳
／趣味：切手集め、歌を歌うこと



※撮影者の希望により写真の説明はありません

EVENTS OF KANKIRISHIMA

霧島市



第14回山ヶ野ウォーキング大会

- 日時=3月1日(水) 午前8時30分~午後4時
- 場所=霧島市 丸岡公園~横川町山ヶ野地区
- 申込締切=1月30日
- 申込方法=大会実行委員会に電話で申し込む

☎大会実行委員会(霧島市教育委員会横川出張所)
☎0995-64-6833

小林市



こばやし霧島連山絶景ウォーク

- 日時=2月21日(土)、22日(日) 午前8時~
- 場所=小林総合運動公園中央広場
- 参加料=高校生以上2,000円、小中学生500円
- ※未就学児は無料
- ※1日だけ参加の場合も2日とも参加の場合も同額です。

☎小林市商工観光課
☎23-1174

環霧島 探訪

眺める山から撮る山へ

「子どものころは眺めるだけだった霧島連山が、今では一番の遊び場になっています」と話すのは、高原町役場に勤める内村秀次さんです。
内村さんは、霧島連山の写真を20年以上撮り続けています。これまでに霧島連山の写真集を出版しているほか、霧島連山や自然を題材とした写真が数々の賞を受賞しています。大学卒業後に北海道やペルーを旅した内村さん。旅先で

山とのつながり

内村さんは、霧島連山を撮影する一方、役場職員では、防災担当として、私生活では、結婚式を霧島の山中で挙げるなど、霧島連山に多く関わっています。
「昔に較べると、撮影で霧島に分け入る回数も少なくなりました」それでも霧島連山への興味が尽きることはないそうです。内村さんの中では、次の撮影に向けて、いろいろな構想が湧き出しています。

今月紹介するのは、プロバスクラブの皆さんが作った「はるさめサラダ」です。
はるさめサラダは、はるさめのつるんとした食感と野菜のシャキシャキとした食感が絶妙な一品です。はるさめがあれば、冷蔵庫に残っている野菜を使って簡単に作れます。食卓にもう1品増やしたい時などにおすすめです。
料理のポイントには、野菜の水気をしっかりとることで、野菜の味が引き立ちます。また、できあがったものを冷蔵庫で半日から1日置いておくと味がよく染み込み、さらにおいしくなります。



食卓に1品増やしたい時におすすめの一品

今月の一品 はるさめサラダ

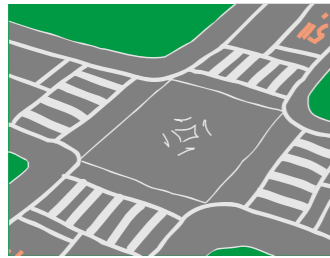
Recipe レシピ

- 【材料】(6人分)
はるさめ(乾) 60g、ニンジン 1/2本、キュウリ1本半、キクラゲ(乾) 45g 塩少々、
A: 酢大さじ4、薄口しょうゆ大さじ3、ごま油大さじ1小さじ1、すりごま(白)大さじ1強、コショウ少々
- 【作り方】
①はるさめを水で戻して、食べやすい長さに切る。
②ニンジンを千切りにして、ゆでて水気をきる。
③キュウリを千切りにして、塩をふってもむ。しんなりしてきたら水気をきる。
④キクラゲを水で戻して、細切りにする。
⑤①~⑤を混ぜ、Aを加えて混ぜ合わせる。



【紹介者】プロバスクラブの皆さん

交差点では安全確認の徹底を



宮崎県内の人身事故のうち、毎年約36%が交差点や交差点付近で発生しています。

交差点や交差点付近の事故の主な原因は、しっかりと安全確認をしないまま交差点に進入し、「気づいた時には間に合わない」「まったく気づかないまま衝突する」などです。

一時停止の道路標識がある交差点を通行する場合は、確実に車を停止させ、安全確認をしてから再発進しましょう。見通しの悪いところでは、一時停止したあと、徐行、再停止し、しっかりと安全確認をしてから車を発進しましょう。

交差点では、「止まる・見る・待つ」を実行し、安全運転に心がけましょう。

12月の交通事故発生状況	人身	12件	本年累計	99件
	物件	33件	本年累計	343件

火災のない1年を



新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には昨年も消防業務に対しまして特段のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。

昨年は、市内で8件の火災が発生しました。平成26年は、平成25年と比較し8件減少しています。建物火災だけを取り上げると、11月までは数十年ぶりに発生0件でした。しかし、年末に建物火災が発生し、火災による負傷者も出ました。

今年は、新型のタンク車がえびの消防署に配備されます。無火災、無災害でありますように心から願い、市民の皆様のお役にたてるよう、えびの消防署員一丸となって頑張っております。

12月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	1件	年計	8件
	救急	74件	年計	862件

あんしんねっと

住み慣れた場所で安心して暮らすために



各自治会で行われている介護予防教室

介護サービスの利用には認定が必要

介護保険サービスを利用するには、要介護・要支援認定を受ける必要があります。【申請する】市長寿介護課、飯野・真幸出張所、指定居宅介護支援事業所などで申請をします。最寄りの在宅介護支援センターでは、申請の相談ができます。【認定調査・医師の意見書】市の調査員が自宅を訪問し、心身の状態などについて調査します。また、主治医から心身の状況についての意

見書を作成してもらいます。【審査・判定】調査の結果と主治医の意見書をもとに、医師・保健・福祉の専門家で構成されている介護認定審査会で介護の必要性や程度を審査します。【認定結果の通知】原則、申請から30日以内に認定結果通知書と結果が記載された保険証が届きます。※緊急、その他やむを得ない理由で介護サービスが必要になった時は、認定結果が出る前、申請時か



東部在宅介護支援センター職員 大野祥照 (おおのよしてる) さん

ら介護サービスの利用ができます。ただし、認定の結果が「非該当」となった場合は、その分の費用は全額自己負担となります。詳しくは、最寄りの支援センターにお尋ねください。 関市地域包括支援センター ☎ 35-1111 (内線254)

くらしのメモ



点検商法には、ご注意ください！

点検商法とは、「点検に来た」や「無料で点検します」などと言って突然訪問し、「工事をしないと危険だ」「この布団だと健康を害する」など事実と異なることを言いつて不安をあおり、高額な工事や商品の契約をとりつけるものです。点検商法のなかには、公的機関の職員や関係者などのふりをして訪問する、いわゆる「かたり商法」もあります。

【被害を防ぐためには】 ・突然の訪問者には警戒し、公的機関の名前を出されても身分証の掲示を求める ・家に入れると断りづらくなるので、むやみに家に入れない ・契約は、即決せず複数の業者から見積もりをとるなど慎重に行う ・不安になったときは家族や信頼できる知人に相談する ・必要のないものは毅然とした態度で断る

○あいまいな断り方はやめましょう

良い断り方(例)	悪い断り方(例)
・いりません ・必要ありません ・必要ないので契約しません ・今後の勧誘は一切お断りします ・興味もないのでお帰りにください など	・結構です ・いいです ・考えておきます ・忙しいのでまた今度などに

【問い合わせ】 宮崎県消費生活センター都城支所 ☎ 0986-24-0999 市民環境課生活環境係 ☎ 35-1111 (内線 286)

いきいき! 健康



肺炎球菌感染症予防接種が定期接種に

平成26年10月1日から、高齢者肺炎球菌感染症予防接種が定期予防接種になりました。その背景には、肺炎が平成23年から日本人の主な死亡原因の3位になったことがあげられます。これは、高齢化が進み、肺炎で亡くなる人が増加したためです。肺炎の主な原因に、肺炎球菌感染症があります。これは、成人がかかる肺炎の25〜40%を占めています。特に高齢者は重篤になりやす

く、注意が必要です。肺炎球菌には、93種類の型があります。肺炎球菌感染症予防接種は、そのうちの肺炎を起こしやすい23種類の型に対して免疫をつけることができます。1回の接種で少なくとも5年以上抗体が続き、肺炎球菌感染症の80%を防ぐことができますとされています。定期接種は、平成26年度から30年度までの間に、えびの市に住所を有し、その年度内に65歳、70

歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人が対象です。平成26年度のみは、101歳以上の人も対象になります。(ただし、23価肺炎球菌感染症予防接種を受けたいことがある人は、定期接種できません) 対象者には、順次、予防接種の案内をしていきます。肺炎を予防するためにも、肺炎球菌感染症予防接種を受けましょう。

文・徳丸保健師

BOOKS
おすすめの一冊



春をさがそう

小桜 勲 / 発行人
(新日本出版社)

この本では、私たち日本人になじみ深い、サクラ、春に咲く植物(タンポポ、チューリップなど)や春に林、野原、池などで活動する生きものの様子を写真を使って解説しています。

デジカメで撮った写真を使った自然観察や3～5月の季節の移り変わりの様子も紹介されています。

図書館で一足先に、春の訪れを感じてみませんか。



最高齢

プロフェッショナルの教え

岩淵 徹 / 発行人
(徳間書店)

本にはその道の熟達した技術者(プロフェッショナル)と呼ばれる人がたくさんいます。

この本では、15人の最高齢プロフェッショナルを紹介。その道一筋に生きてきた達人だからこそ言える奥深いことが書かれています。

「103年生きて思うのは、『人生は公平だ』ということ。苦勞したら同じだけ恵みがあるんです」嘉納愛子。

【最近入ったおすすめ本】

- 「塩ゆずレシビ」 高橋雅子 著 池田書店
- 「殉愛」 百田尚樹 著 幻冬舎
- 「花咲く書道入門」 永田紗戀 著 実務教育出版
- 「鳥獣書ゼロへ！」 日本農業新聞取材班 編 こぶし書房
- 「哲学の使い方」 鷲田清一 著 岩波書店

えびの市民図書館

☎35-0242 <http://www.e-tosho.com/ebino/index.html>

■開館時間■ 火曜日～土曜日 / 午前9時～午後7時 日曜日・祝日 / 午前9時～午後5時
■休館日■ 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

◎イベント
古本リサイクル市

- とき=2月14日(土)～3月1日(日)
- 内容=「捨てるにはもったいない、誰かに読んでもらえば」こんな本があれば図書館にお持ちください。
※持ち込みを希望する人は、図書館に連絡ください。

手作り講座「おひなさま作り」

- とき=2月15日(日)
- 時間=午後1時30分～午後3時
- 場所=図書館学習室
- 定員=20人
- 参加費=無料

◎2月のスケジュール

月間行事	古本リサイクル市(2月14日～3月1日)	
1 日	映写会	13:30～
2 月	休館日	
4 水	移動図書館車巡回①	14:10～15:35
6 金	ブックスタート(1歳児に絵本配布)	
7 土	おはなし会	10:30～11:30
9 月	休館日	
10 火	移動図書館車巡回②	13:20～15:05
13 金	移動図書館車巡回③	13:20～15:35
14 土	おはなし会	10:30～11:30
15 日	手作り講座「おひなさま作り」	13:30～15:00
16 月	休館日	
18 水	移動図書館車巡回①	14:10～15:35
21 土	おはなし会	10:30～11:30
23 月	休館日	
25 水	休館日(館内整理日)	
	移動図書館車巡回②	13:20～15:05
27 金	喫茶ふら〜っと	9:45～11:00
	パンの販売(菜の花堂)	10:00～11:00
	移動図書館車巡回③	13:20～15:35
28 土	おはなし会	10:30～11:30

※おはなし会:乳幼児10:30～11:00、4歳以上11:00～11:30
※移動図書館巡回
①飯野駅前地区体育館→飯野出張所
②岡元小学校→市立病院→さくら苑
③飯野地区公民館→警察署官舎→老人福祉センター

心の一首一句

あなたもつくってみませんか。

短歌

朝まだき清しくわたる橋の上
霧島はるか紫を纏ひるる

京町 竹下妙子

俳句

千両の赤き実をもて生きめやも

中島 宮崎キヨ子

店の千両は一ヶ月程経つが生々している。緑の葉っぱの中で赤い実をつけている。そこを通る毎に何故か立ち止まる。千両の愛くるしさ、優しさをあなたに伝えたい。今日も葛藤にくじけず生きてネ！と語りかけている様だ。(自註)

詩

穂と霜の色

飯野麗 田中虎夫

晩秋の夜ひっそりと霜が降りていた
月光にきらきらきらめく銀の色
天頂の聖なる光が寝室の隅まで明かす
夏の気象変動の厳しさ振り返り瞑想した
驕奢へ竹筒返しの声！木霊して聞える
自然を相手の農業は煩悶し踏み堪えた
心をこめて育てれば！必ず返してくれる
豊かな稲穂の稔りが告げの証に祭られた
天地に有情の風と無情の風が交錯する
逆境を耐え生き抜いた稲穂の貴い稔り
秋風なびく黄金色！月光きらめく霜の色
造化の神はその妙技描いて教えてくれた

(短歌) 竹下妙子さん ☎ 37 - 3056 (俳句) 松山良文さん ☎ 33 - 4904 (詩) ポエム同好会(石井高子さん) ☎ 33 - 0010まで



新春バレーボールフェスティバル

1月4日から6日、勤労者体育センター(現在のえびの市民体育館)で「第2回新春えびのバレーボールフェスティバル」が開催されました。
フェスティバルには、市内外から高校女子バレーボールチーム19チーム、324人が参加しました。
(平成6年1月号掲載)



池島大橋が開通

12月15日に池島大橋で「池島大橋開通式」が行われました。
式典では、神事やテープカット、くす玉割りのほか、池島地区の住民による兵児踊や上江小児童による輪太鼓踊りなどが披露されました。
(平成6年1月号掲載)



平成6年成人式

1月5日、市文化センターで「平成6年成人式」が行われました。今年、市内で成人を迎えたのは、530人(男304人、女226人)でした。
(平成6年1月号掲載)

このコーナーは、これまでの広報紙の記事を一部抜粋、修正して掲載しています

2015早春 駅長おすすめのJR九州ウォーキング大会

えびの市観光協会では、京町二日市に合わせて、毎年恒例のウォーキング大会を開催します。ぜひ、参加ください。

【開催日】2月1日(日)

【時間】[スタート受付]午前8時30分～11時40分

[ゴール受付]午後3時まで

※スタートは、受付終了後、随時出発します。

【受付場所】JR吉都線京町温泉駅

※事前申込は不要です。そのままお越しください。

【コース】京町温泉駅→京町タブの大樹→田の神通り→中内堅田の神像→昌明寺田の神像→風戸田の神像→菅原神社田の神像→水流田の神像→和楽足湯→十兵衛足湯→京町田の神像→京町温泉駅

【特典】先着順、数量限定

【参加費】無料

☎えびの市観光協会

☎35-3838

パソコンの使い方 無料で相談に応じます

パソコンの使い方について、相談に応じます。パソコン持ち込みでの相談にも対応します。

※パソコンの故障・修理の対応はできません。

会場	期日	時間
市文化センター	2月2日(月)～2月20日(金) ※土・日、祝日を除く	午前10時～午後4時

【対象】市内在住者で、パソコンの操作や設定などで困っている人

【参加費】無料

【申込方法】市社会教育課へ電話で申し込む

【申込期限】相談期間内

☎市社会教育課社会教育係(市文化センター内)

☎35-2268

ひとり親の就業や就学を支援します

市では、母子家庭の母または父子家庭の父の自立に向けた就労の支援のため、自立支援給付金事業を実施しています。

○自立支援教育訓練給付金事業

雇用保険の適用を受けられない母子家庭の母または父子家庭の父が就職に役立つ講座を受講した際に受講費用の一部を助成します。

【対象者】①えびの市内に在住しているひとり親であること

②児童扶養手当の支給を受けているかまたは同様の所得水準にあること

③市税の滞納がないこと

④受講開始日に雇用保険法による教育訓練給付金の受給資格を有していないこと

⑤過去に自立支援教育訓練給付金を受給していないこと

【注意事項】利用には、事前相談および申請が必要です。

【対象講座】雇用保険制度の教育訓練給付の指定教育訓練講座(看護師、保育士など)、市が適当と認める講座

【支給金額】入学金および受講料の20%(上限10万円。※4千円に満たない場合は支給しません)

○高等技能訓練促進費事業

母子家庭の母または父子家庭の父の就業支援策および生活安定を促進するため、就業に結びつく資格取得を目的とした養成機関で2年以上のカリキュラムを受講する場合に、受講期間中(上限2年)を対象に訓練促進費を支給し、受講期間修了後に、修了一時金を支給します。

【対象者】①えびの市内に在住しているひとり親であること

②児童扶養手当の支給を受けているかまたは同様の所得水準にあること

③市税の滞納がないこと

④就業または育児と修業の両立が困難であると認められること

⑤過去に訓練促進費、修了一時金の交付を受給していないこと

【注意事項】利用には、事前相談および申請が必要です。

【対象資格】保育士・看護師・介護福祉士・理学療法士・作業療法士など

【支給金額】[訓練促進費]月額10万円(市民税課税世帯は月額7万5,000円)

[修了一時金]5万円(市民税課税世帯は2万5,000円)

☎市福祉事務所子育て支援係

☎35-1111(内線269)

来場ください。京町二日市

南九州最大の買い物市を誇る毎年恒例の京町二日市が開催されます。

【開催日】1月31日(土)～2月1日(日)

【歩行者天国時間】

1月31日(土)午前9時～午後8時

2月1日(日)午前9時～午後5時

【会場】京町温泉駅前通周辺

※当日は道路の渋滞が予想されます。なるべく公共交通機関を利用ください。

☎えびの市商工会

☎35-1544

見学できます FC東京によるサッカー教室

「えびのサッカー選手を育てる会」では、東京フットボールクラブ(FC東京)の選手を招いて、市内小中学生を対象にしたサッカー教室を行います。教室は、自由に見学できます。ぜひ、お越しください。

【開催日】2月15日(日)

【時間】午後1時～午後3時

【場所】グリーンパークえびの 芝生広場 ※雨天時は真幸地区体育館

【指導者】東京フットボールクラブ 選手14人

☎えびのサッカー選手を育てる会

☎090-4972-9383

☎市民協働課市民協働係

☎35-1111(内線352)

おわびと訂正

広報えびの12月号の「110だより」で、狩猟期間「イノシシおよびニホンジカ ～平成27年3月15日(日)」と「イノシシおよびニホンジカ以外の狩猟鳥獣 ～平成27年2月15日(日)」を「イノシシおよびニホンジカ ～平成27年2月15日(日)」と「イノシシおよびニホンジカ以外の狩猟鳥獣 ～平成27年3月15日(日)」としていました。おわびして、訂正します。

☎市企画課情報係

☎35-1111(内線453)



◎今月の表紙

1月5日、市文化センターで行われた平成27年成人式。会場周辺では、晴れ着姿などに身を包んだ新成人が旧友との再会を喜んでいました。

今月の納税

個人市県民税 第4期

国民健康保険税 第7期

後期高齢者医療保険料 第7期

2月2日(月)までに納めましょう。

人口 20,018人(-36人)

男性/ 9,368人(-22人) 女性/ 10,650人(-14人)

転入/ 43人 転出/ 50人

出生/ 4人 死亡/ 33人

世帯数 8,913世帯(-19世帯)

(平成27年1月1日現在)

成人式の取材に行ってきました。取材では、新成人に話を聞くことができました。夢や目標を話す新成人の姿は、みんな笑顔でした。夢と希望に満ちあふれた新成人の笑顔に、元気をもらいました。(平松)

Editor's



写真:二湖パノラマ展望台付近より韓国岳(撮影:平成23年1月8日)

「雪道を歩く」

池巡り自然探勝路は、比較的なだらかで歩きやすく、積雪期でも散策を楽しむことができます。

硫 黄山の火口周辺警報により立ち入りが規制されていた池巡り自然探勝路が、12月26日に一部再開されました。えびの高原駐車場から六観音御池まで行くことができます。

えびの高原の冬は厳しく、零下15℃まで冷え込み、雪が積もります。池巡り自然探勝路は、比較的なだらかで歩きやすく、積雪期でも散策を楽しむことができます。

散策は、普通の靴では雪が入り込んでしまうため、登山靴にスパッツを着けるか長靴を履きます。凍った路面では、滑って転ばないように気をつけます。吹き溜まりには、雪が深く積もっています。足をとられないように気をつけます。

真つ青な空と白い雪、黒々とした木々、枝先にわずかに残った赤い実。雪の世界の美しさは格別です。雪の上にはシカやネズミなど動物たちの足跡を見つけることができます。

(文/えびのエコミュージアムセンター)

池巡り自然探勝路

白紫池、六観音御池、白鳥山などをめぐる約5.6キロの自然探勝路。現在は不動池周辺は立入規制中。